

東京農工大学第16回特別講演会

金子元久先生

「グローバル化が開く大学の可能性」

日本の大学がグローバル化を求められている背景とは？
大学の新たな可能性とは？
国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育の
グローバル展開の強化を図り、より広い観点から理解を深め
るため、この度、中央教育審議会委員である金子元久先生
(筑波大学教授・東京大学名誉教授)をお招きして、大学の
グローバル化についての全学講演会を開催いたします。

日時: **2014年7月2日(水)**16:30~18:00 [開場16:00]

開催場所: **東京農工大学 府中キャンパス本館講堂**

対象: **本学教職員・学生**

講師



金子元久氏(かねこ もとひさ)

1950年生まれ。東京大学教育学部、同大学院修士課程修了。シカゴ大学Ph.D.(1985年)

東京大学、国立大学財務経営センターを経て、現在、筑波大学教授。専門は高等教育論、比較教育学。主著は『大学教育の再構築』玉川大学出版2013年、『大学の教育力』筑摩書房2007年、Altbach&T.Umakoshi eds.Past and Future of Asian Higher Education, Johns Hopkins University Press,2004(共著)など。日本学術会議会員、中央教育審議会委員、日本高等教育学会会長。

【お問合せ・お申込み先】

東京農工大学総務課広報・基金室

(電話) 042-367-5895 (FAX) 042-367-5553

(E-mail) mosikomi@cc.tuat.ac.jp